

田川郡子ども会親善スポーツ大会 郡内の子どもたちが福智で一室にプレイ

田川郡子ども会親善スポーツ大会が、8月23日に方城グラウンドで開催されました。田川郡内の7町村から18チーム160人が参加。田川郡子育て推進 読売新聞社が後援し、福智町子育て推進に運営にありました。曇りつつない快晴の空に子どもたちの元気な声が響きわたり、ホールインワンのシーンでは、周囲から大きな拍手と歓声が沸きあがりました。



↑福智町から出場し、3位に入賞した上金田チーム。クラブの振りも見事でした。

第4回水と灯火の夕べ 福智に定着した夏一番のイベント

夏の一大行事として定番となった「水と灯火の夕べ」が、8月29日に、彦山川と中元寺川IIの合流点河川IIで開催されました。町内各地から集まった踊り手および150人が、やぐらを中心に輪を描き、ゲストの藤かおりさんの美声にのせた福智音頭など4曲の舞を披露。その後故人の霊を見送る灯ろう流しが彦山川でしめやかに行われました。ラストは大輪の花火が夜空を彩り、およそ1千5百人の来場者を魅了しました。

一町のはば中央から打ち上げられた8百発。会場からは一発ごとに歓声があがりました。



↑会話を楽しみながらも見事なチームワークで手際よく調理を進めるみなさん。



楽しんクラブ健康料理教室 楽しさでさらに美味しい健康レシピ

高齢者の自立や支援を目的に、福智町食進会が地区ごとの老人クラブのみなさんを行う健康料理教室。その第1回目が8月21日にコスモ保健センターで開かれ、37人が参加しました。食進会のアドバイスを受けながら「いわしハンバーグ」「小松菜のチーズ蒸し煮」などの5品を調理したみなさんからは「健康なレシピを楽しく学べた」と大好評でした。

↑彦山川でのボートは初めて。なじみの川を違う角度から眺めることができました。



赤池中Eボート体験 ふるさとの川から見つめた初体験

8月24日に赤池中1年生94人がEボートに初挑戦。今年整備された市場小橋の彦山川河川II敷からスタートしました。最初はパドルの扱いに苦戦気味だった生徒たちですが、終盤はざこざこを楽しみ声がか川面に響いていました。赤池中では、ひこさんがわらわの会と一緒に、川の清掃活動や水質調査も定期的に行い、ふるさとの川への愛着をはくんでいます。

↑ネット側のプレーに釘付けになる子どもたち。全児童128人が今井愛子さんとラリーを果しました。



五 上野小にトップアスリート来校 輪出場の今井さんとラリー

文部科学省と日本体育協会による「トップアスリート派遣事業」で上野小が選校され、1996年のアトランタオリンピックでバドミントン女子代表選手として活躍した今井（旧姓宮村）愛子さんが、9月8日に母校を訪れました。まず今井さんがオリンピックでの貴重な体験談や出場に至るまでの地道な努力を講演。その後行われたプレーの披露では、子どもたちが「新幹線よりも速い」スマッシュを目の当たりにし、肉眼では見えそうにないスピードのシャトルを懸命に追いかけ、歓声を上げていました。

福智町グラウンドゴルフ大会 ナイスショット連発のハイスコア大会

9月6日に赤池中グラウンドで「福智町グラウンドゴルフ大会」の決勝戦が開催され、各支部での予選を勝ち抜いた32チーム192人がそれぞれの旗前を競いました。秋晴れの下、公式ルールの距離による8つのホールを2週した参加者たちは、さわやかな汗を流し、互いの交流も深めていました。
【結果】優勝：38区東ヶ丘、準優勝：新門上、3位：宝見A



↑町内73チーム438人出場の予選を勝ち抜いた高レベルな大会となりました。

↑トーナメント式で会場を沸かせたラメの早飲み競争。1等賞品は超巨大スイカ。



福智町初の夕べ 合併後初めての主催イベント盛況

福智町商工会主催で初のイベントとなる「福智町初の夕べ」が、8月22日に商工会館前で行われました。場内は会員が用意した豊富なメニューを販売するテントが並び、5千円の商品券が当たる赤池スタンプ会の抽選会なども開かれ終始大盛況。フィナーレは打ち上げ花火が夜空を彩り、提灯の淡い灯りの下で約450人を最後まで楽しませていました。